

1日目 6月18日(土) プログラム

9:30-9:35

開会挨拶

9:35-10:55

一般演題G1 交通環境・ユーザビリティと安全対策

座長：大倉 元宏（成蹊大学 理工学部）

G1-1 蓄光材料による避難誘導効果に関する研究

○藤田 晃弘、原田 丈史、柴田 陽平

名城大学

G1-2 蓄光案内標識の視認性に関する基礎的研究

鈴木 雅博¹、原田 和信¹、○社本 真貴¹、藤田 晃弘²

¹ 鈴与興業株式会社、² 名城大学

G1-3 床設置式蓄光コンクリート板の避難誘導効果に関する研究

○秋山 忠久¹、近藤 章孝²、藤田 晃弘²

¹ 株式会社エフワンエヌ、² 名城大学

G1-4 利用者アンケート調査に基づく乳児用バギーの新機能開発コンセプトの構築

○田宮高信、齋藤純一、富田宏貴、三林洋介

都立産技高専

G1-5 剖検例に基づく自動車運転姿勢の再現

— 運転中の意識消失の可能性を考える —

○安川淳¹、一杉正仁²、堺英男³、槇徹雄³

¹ 東京都市大学大学院工学研究科、² 獨協医科大学法医学講座、³ 東京都市大学工学部

11:00-11:40

基調講演

司会：横森 求（名城大学 理工学部）

先進安全運転システムの現状と将来

古川 修（芝浦工業大学 システム理工学部 教授）

12:15-13:00

評議員会

13:00-13:30

総会

13:30-14:10

特別講演 I

司会：松本 幸正（名城大学 理工学部）

低炭素・交通事故ゼロ社会を目指す豊田市の活動

三村 聡（愛知学泉大学 教授）

14:15-15:30

一般演題 G 2 覚醒レベル・疲労と運転

座長：一杉 正仁（獨協医科大学 法医学講座）

G2-1 ドライバーへの香り提示による覚醒効果の持続性に関する検討

○吉田 真理子、各務 勇氣、加藤 千恵、山崎 初夫、川澄 未来子、中野 倫明、
山本 新、山田 宗男
名城大学大学院 理工学研究科

G2-2 香り提示による疲労回復効果に関する検討

○加藤 千恵、各務 勇氣、吉田 真理子、山崎 初夫、川澄 未来子、中野 倫明、
山本 新、山田 宗男
名城大学大学院 理工学研究科

**G2-3 ハイパースペクトルカメラによる血中ヘモグロビンの検出に基づくドライバー
疲労度合判別の試み**

○遠藤 晃一¹、中村 勇太¹、前田 貴章²、相津 佳永²、清水 隆行³、岩田 裕司³、
川澄 未来子¹、山本 新¹、中野 倫明¹、山田 宗男¹
¹ 名城大学、² 室蘭工業大学、³ 株式会社アイシンコスモス研究所

G2-4 対光反射に基づくドライバ状態検知の試み

○中村 勇太、遠藤 晃一、浅見 徳宏、増田 光太、神道 圭造、川澄 未来子、
中野 倫明、山本 新、山田 宗男
名城大学

G2-5 自動車運転者の覚醒低下における副次行動および頭部動揺に関する研究

○三林洋介¹、田宮高信¹、富田宏貴¹、斎藤純一¹、花井誠一²、渡邊 裕³、
大久保堯夫⁴

¹東京都立産業技術高専、²首都大学東京、³日本セルロース(株)、⁴日本大学

15:35-16:35

一般演題G3 歩行と交通事故

座長：三林 洋介（東京都立産業技術高専）

G3-1 歩行環境シミュレータを用いた交通事故多発交差点における交通事故誘発要因の検討

○久米 貴、水戸部 一孝、鈴木 雅史
秋田大学大学院

G3-2 視覚遮断歩行の繰り返しと二次課題法による余裕能力の測定

○大倉 元宏、岩崎 弘明、西沢 雄介
成蹊大学理工学部

G3-3 シミュレーションによる歩行者事故の解析（第1報）

－衝突速度が飛翔距離に及ぼす影響－

○福山 慶介、松川 不二夫、一色 孝廣、面田 雄一、山崎 邦夫
財団法人 日本自動車研究所

G3-4 有限要素法による歩行者事故再現について

－剖検例からの一考察－

○一杉 正仁¹、水野 幸治²、松井 靖浩³、徳留 省悟¹

¹獨協医科大学法医学講座、²名古屋大学大学院工学研究科、³交通安全環境研究所

16:40-17:25

一般演題G4 高齢ドライバと運転

座長：北川 喜己（名古屋掖済会病院 救命救急センター）

G4-1 高齢ドライバの運転能力の測定・評価法とシステムの開発

○大石 裕介¹、藤巻 哲也¹、加藤 千博²、川澄 未来子¹、山田 宗男¹、山本 新¹、
中野 倫明¹

¹名城大学、²株式会社フォーラムエイト

G4-2 高齢者の運転能力向上のための認知機能の訓練とその効果

○高橋 佳男、安藤 雅仁、山崎 初夫、川澄 未来子、山田 宗男、山本 新、
中野 倫明
名城大学

G4-3 運転行動による高齢ドライバの認知機能低下の検出

○畔柳 有希、長瀬 洋輔、山本 修身、川澄 未来子、山田 宗男、山本 新、
中野 倫明
名城大学

17:30-17:50

イブニングセミナー

座長：阿久津 正大（玉川大学 工学部マネジメントサイエンス学科）

損害保険から見た交通事故による社会的損失の現状と課題について

大坪 護（日本損害保険協会）

18:00-20:00

情報交換会

2日目 6月19日(日) プログラム

9:30-10:30

一般演題G5 交通事故と車内状況・道路環境

座長：中野 倫明（名城大学理工学部 情報工学科）

G5-1 市街地信号交差点での歩行者及び自転車の注意意識に関する調査研究

○堂柿栄輔 北海学園大学工学部

G5-2 繁華街付近の抜け道におけるタクシードライバーの行動調査

○菅野甲明¹、福井恭一郎²、松崎光一²、岸田孝弥^{1,2}

¹中京大学大学院心理学研究科、²中京大学心理学部心理学科

G5-3 歩行者事故において路面痕跡や落下物から衝突地点を推定する方法

○本宮 嘉弘¹、山内 春夫²

¹新潟県警察本部 科学捜査研究所、²新潟大学大学院 法医学分野

G5-4 車室内監視映像による乗員の暴力行動検知に関する試み

○鈴木 隆暢、坂井 孝太、山崎 初夫、川澄 未来子、中野 倫明、山本 新、
山田 宗男

名城大学大学院 理工学研究科

10:40-11:25

一般演題G6 交通事故と救急搬送

座長：有賀 徹（昭和大学医学部救急医学講座）

G6-1 警察統計・消防統計から分析した交通事故における各都道府県の救急活動の検討

○長浜 誉佳 国立国際医療研究センター

G6-2 北海道でのドクタージェットの経験と今後の展望

○浅井 康文¹、森 和久¹、奈良 理²、高橋 功²、目黒 順一³

¹札幌医科大学医学部救急集中治療医学講座、高度救命救急センター、

²手稲溪仁会病院救命救急センター、³札幌北楡病院外科、北海道医師会

G6-3 愛知県ドクターヘリと交通事故

○井上 保介¹、青木 瑠里¹、三木 靖雄²、中川 隆²、小池 則満³、野口 宏⁴

¹愛知医科大学医学部地域救急医療学寄附講座、

²愛知医科大学病院高度救命救急センター、³愛知工業大学、

⁴藤田保健衛生大学病院救急科

11:30-12:10

特別講演 II

司会：野口 宏（愛知医科大学／愛知県救急医療情報センター）

救急医療の全体最適化

小倉 真治（岐阜大学大学院 救急・災害医学分野 教授）

12:15-12:20

閉会の辞・次期会長挨拶